

科 目	言語文化	学年・類型	1年・商業科	単位数	2
教科書	高等学校 標準言語文化（第一学習社）				
副教材等					
学 習 目 標	1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、わが国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 2 社会生活の中の他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広めたりすることができるようになる。 3 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。				
学 習 心 得	1 辞書等を使い、予習を行って授業に臨む。 2 文章の言葉を正確にとらえ、伝えようとする内容を把握できるようにする。 3 文章を読んで、自分の考えと比較対照する。 4 言葉を使って、自分の考えを表現しようとする。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	1 古文 児のそら寝	<ul style="list-style-type: none"> 古文に親しみをもち、話の面白さを理解する。 歴史的仮名遣いや品詞について理解する。 			
	2 小説 『とんかつ』	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の行動や心理を読み取るとともに、各場面の状況を思い描く。 			
	3 漢文 訓読に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> 漢文の構造、訓読の決まり、書き下し文の決まりを理解する。 			
二 学 期	4 小説 羅生門	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の行動や心理を読み取るとともに、各場面の状況を思い描く。 			
	5 随筆 『枕草子』 うつくしきもの	<ul style="list-style-type: none"> 日本の代表的な随筆を読み、当時の知識人の感性に触れる。 			
	6 漢文 故事成語	<ul style="list-style-type: none"> 故事成語が生まれた背景を知り、元の意味を理解する。 			
	7 詩歌 『道程』	<ul style="list-style-type: none"> 近代詩を鑑賞し、作者の思いを読み取る。 			
三 学 期	8 歌物語 『伊勢物語』	<ul style="list-style-type: none"> 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、当時の人々の心境を理解する。 			
	9 小説 『夢十夜』	<ul style="list-style-type: none"> 話の展開に沿って構成をつかみ、登場人物の心情を読み取る。 			
	10 随筆 『徒然草』高名の木登り	<ul style="list-style-type: none"> 古文の表現に注意しながら、代表的な随筆を読み味わう。 			
	11 漢文 先従隗始	<ul style="list-style-type: none"> 漢文の読解を通して、登場人物が用いている論理を理解する。 			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト ワークシート等の記述
思考・判断・表現	共感したり豊かに想像したりする力や、創造的に考える力、伝え合う力を高めている。	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 レポートの記述 学習プリント等の記述
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 ルーブリック 授業ノートの記述

